

事業所名: グループホームあにの里

作成日: 平成 24年 11月 18日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	管理者と親交のある他の事業所との情報交換はしているが、より多くの事業所との交流やアイデアの共有、職員同士の新たな発見等のため、北秋田市のグループホーム連絡協議会への参加を検討すること。	特定の事業所以外との交流を目指し、良いものは取り入れて行けるようにしたい。	来年度からの、連絡協議会への加入も検討しつつ、特定の事業所以外の施設とも機会があれば、交流していきたい。	4～5ヶ月
2	35	各災害の状況を想定し、消火・避難誘導・通報係、避難経路の図式化を検討し、現在手薄と思われる箇所の確認や職員各々の意識改善につなげること。	各災害の状況を想定し、職員各々の災害に対する意識を高めたい。	消火・避難誘導・通報係、避難経路の図式化等を検討する。これまで同様、避難訓練等に地域の方の協力をもらいつつ、職員一人ひとりの意識も高めていきたい。	1～2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。